

令和7年度「手話の日」関連行事【関係機関・団体 主催行事】

【関係機関・団体 主催行事】

NO.	省庁名等 (所管省庁/主催機関・団体)		行事・取組名称	内 容	開催期間 <開催時刻>	開催場所	問合せ
1	スポーツ庁	全日本ろうあ連盟	手話の日&手話言語の国際デー2025記念イベント ～東京2025デフリンピックを成功させよう！～	「手話が言語であること」の社会的認知向上を目的として記念イベントを開催し、オンライン配信も通じて全国への波及を図る。さらに、2025年東京開催のデフリンピックに向けた気運醸成も同時に図り、共生社会の実現へ向けたアクションとする。	2025年9月23日(火・祝) 13:00～19:30	ポッシュホール (神奈川県横浜市都筑区中川中央1丁目9番33号)	スポーツ庁参事官(国際担当) 付 TEL:03-6734-4599
2	文化庁	独立行政法人国立科学博物館筑波実験植物園	手話で楽しむ植物園	植物と、関連する手話について手話通訳付きで解説するもの。	2025年11月8日(土) 13:30-15:00	筑波実験植物園	筑波実験植物園 TEL:029-851-5159(代表) FAX 029-853-8998 Mail:tbjimu@kahaku.go.jp
		東京国立博物館	日本手話と日本語による東京国立博物館紹介動画「時を旅する～東京国立博物館のご案内～」の制作、公開	ろう者も聴者も楽しめる博物館を目指し、日本手話と日本語で博物館を紹介する動画を制作。ろう者ヒヤリングを重ね、映画監督・今井ミカ氏等ろう者と、博物館職員など聴者が協働した。YouTubeに公開するほか、館内でも常時上映し、手話やろう者への理解促進を図った	令和7年9月完成。 YouTubeや館内で常時上映中。	東京国立博物館 (東京都台東区上野公園13-9)	学芸企画部博物館教育課教育普及室 TEL:03-3822-1111 MAIL:edu_tnm@nich.go.jp
		独立行政法人国立美術館 国立国際美術館	ちっちゃなこどもびじゅつあー～絵本もいっしょに～	0歳から参加可能な未就学児向け美術体験プログラムを開催。NPO法人との連携回では、子どもの手話(ことば)の力を育む「こめっこ」による手話での進行により、絵本読み、ギャラリートークなどを実施。	令和7年9月3日(水) 10:30～16:45	国立国際美術館	国立国際美術館 TEL:06-6447-4680(代)
		独立行政法人日本芸術文化振興会(文化庁と共催)	国立能楽堂11月企画公演「手話狂言」	「手話狂言」は、古典芸能の魅力と手話の豊かな表現力がつながり、40年以上もの間世界中で上演を重ねてきた。日本ろう者劇団による手話を介した狂言の演技に三宅狂言会が声を重ねる。狂言の所作はそのままに、台詞を手話と声の両方で表情豊かに表現することで、誰もが同じ舞台を楽しむことができる公演を実施する。	令和7年11月22日(土) 午後1時開演	国立能楽堂	国立劇場チケットセンター TEL:0570-07-9900/03-3230-3000(一部IP電話等) MAIL:ntj-support@e-get.jp
3	文部科学省	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所	「特別支援教育リーフVol.27 デフリンピックから学ぶ きこえない・きこえにくい人が安心して楽しめるスポーツの工夫」の発行・配布	デフリンピックを題材に、手話を含むコミュニケーションの工夫や障害理解について解説したリーフレットを発行し、以下のイベント等において配布した。 ① 本研究所公開 ② 第40回八王子いちよう祭 ③ 東京2025デフリンピック ④ 手話ふれあいフェスタ	令和7年11月1日(土)～令和8年3月4日(水) ①令和7年11月8日(土) ②令和7年11月15日(土) ③令和7年11月15日～26日 ④令和7年11月1日(土)、12月7日(日)、令和8年1月18日(日)、令和8年3月4日(水)	①国立特別支援教育総合研究所 ②慶南公園 ③東京2025デフリンピックスクエア ④静岡大学、京都ヒューマンフェスタ(京都テルサ)、福岡市市民福祉プラザ、キオクシア アイーナ	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 情報・支援部 TEL:046-839-6803 FAX:046-839-6918 MAIL:r-joho@nise.go.jp
		NPO法人ピープルデザイン研究所	子供向け動画「やってみよう！手話のあいさつ」の公開	手話の日に合わせて、聞こえる子どもたちが手話を身近に感じ、関心を深めることを目的とした子ども向け動画「やってみよう！手話のあいさつ」動画を公開し、研究所公式LINE、Xに投稿した。	令和7年9月19日(金)	—	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 総務部総務企画課広報係 TEL:046-839-6803 FAX:046-839-6918 MAIL:a-koho@nise.go.jp
			超福祉の学校@SHIBUYA 2025	従来の福祉のイメージとは一線を画す、渋谷らしい福祉を全国に発信する”超福祉”イベント。その中のひとつである「超福祉の学校@SHIBUYA」は、障害の有無にかかわらず共に学び生きる共生社会の実現を目指し、渋谷ヒカリエを会場にシンポジウムと展示・体験を実施している。 2025年度においては、手話をいながらデフリンピック・デフスポーツの魅力を伝えるデファスリートークショーや、株式会社丹青社による、聴覚障害当事者が制作した指文字を解読するダイバーシティコンテンツ「YU-MO」の体験を実施。	令和7年10月28日(火)～11月4日(火) ①10/28(火)～11/4(火) 11:00-20:30(最終日11/4(火)は18:00で終了) ②10/31(金)～11/3(月・祝) 11:30-20:30(最終日11/3(月・祝)は18:30で終了)	①展示・体験:渋谷ヒカリエ8F 08/GUBE1,2,3 ②シンポジウム:渋谷ヒカリエ8F 08/COURT(オンライン併用)	文部科学省 総合教育政策局 男女共同参画共生社会学習・安全課 障害者学習支援推進室 TEL:03-6734-3613 Mail:sst@mext.go.jp NPO法人ピープルデザイン研究所 TEL:03-4400-6774 Mail:contact@peopledesign.or.jp